

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 12 月 23 日 (2021.12.23)

【公表番号】特表 2021-508195 (P2021-508195A)

【公表日】令和 3 年 2 月 25 日 (2021.2.25)

【年通号数】公開・登録公報 2021-010

【出願番号】特願 2020-533148 (P2020-533148)

【国際特許分類】

H 0 4 S 3/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 S 3/00 4 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 11 月 10 日 (2021.11.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

音声ヘッドセットによる空間的加工を意図して復号された信号に対してバイノーラル化処理を実行するステップを含む、3D 音声デコーダ内での音声モノラル信号を処理する方法であって、

前記モノラル信号を表すデータストリーム内で、空間位置情報の加工が関連付けられた非バイノーラル化処理の指示を検出すると (E 2 0 0)、前記復号されたモノラル信号が、位置情報を考慮に入れて 2 個の加工チャンネルを構築する (E 2 2 0) ステレオ加工器及び / 又は混合モジュールに誘導され (O - E 2 0 0)、前記 2 個のチャンネルが、前記音声ヘッドセットによる加工 (E 2 4 0) を目的として、前記 2 個のチャンネルをバイノーラル化処理から生じたバイノーラル信号と合算する直接混合ステップ (E 2 3 0) で直接処理される方法。

【請求項 2】

前記加工空間位置情報が、前記加工音声ヘッドセットの単一のチャンネルを示すバイナリデータである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記バイナリデータで示すチャンネルに対応する加工チャンネルだけが、前記直接混合ステップにおける前記バイノーラル信号の対応するチャンネルと合算され、他の加工チャンネルの値はヌルである、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記モノラル信号が、前記加工空間位置情報と共に、前記ステレオ加工器及び / 又は混合モジュールに誘導されるチャンネル型信号である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記加工空間位置情報が両耳間レベル差 (ILD) に関するデータである、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記モノラル信号が、前記非バイノーラル化処理の指示及び前記加工位置情報を含む加工パラメータの組に関連付けられたオブジェクト型信号であり、前記信号が前記加工位置情報と共に前記ステレオ加工器及び / 又は混合モジュールに誘導されている、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記加工空間位置情報が方位角に関するデータである、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

音声ヘッドセットによる空間的加工を意図して復号された信号に対してバイノーラル化処理を実行するモジュールを含む、音声モノラル信号の処理装置であって、

- 前記モノラル信号を表すデータストリーム内で、加工空間位置情報に関連付けられた非バイノーラル化処理の指示を検出可能な検出モジュール (3 3 0 ; 4 3 0) と、

- 前記検出モジュールによる検出が成功した場合に、前記復号されたモノラル信号をステレオ加工器に誘導可能な転送モジュール (3 3 0 , 4 3 0) と、

- 位置情報を考慮に入れて 2 個の加工チャンネルを構築可能であり、2 個の加工チャンネルを、前記音声ヘッドセットによる加工を目的として、バイノーラル化処理 (3 2 0 ; 4 2 0) を実行するモジュールにより生成されたバイノーラル信号と合算することにより、直接処理するステレオ加工器 (3 3 1 ; 4 3 1) 及び / 又は混合モジュール (3 4 0 ; 4 4 0) と、

を含む装置。

【請求項 9】

前記ステレオ加工器が前記混合モジュールに組み込まれている、請求項 8 に記載の装置。

【請求項 10】

前記モノラル信号がチャンネル型信号であり、前記ステレオ加工器が、マルチチャンネル信号用の加工チャンネルを更に構築するチャンネル加工器に組み込まれている、請求項 8 に記載の装置。

【請求項 11】

前記モノラル信号がオブジェクト型信号であり、前記ステレオ加工器が、加工パラメータの組に関連付けられたモノラル信号用の加工チャンネルを更に構築するオブジェクト加工器に組み込まれている、請求項 8 に記載の装置。

【請求項 12】

請求項 8 ~ 11 のいずれか 1 項に記載の処理装置を含む音声デコーダ。

【請求項 13】

プロセッサにより実行されたとき、請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の処理方法のステップを実行するコード命令を含むコンピュータプログラム。

【請求項 14】

請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の処理方法を実行する命令を含むコンピュータプログラムを保存するプロセッサ可読記憶媒体。